

北朝鮮による弾道ミサイル発射に対する抗議決議

北朝鮮は、我が国をはじめとする国際社会が、ミサイル発射に対し非難しているにもかかわらず、幾度も発射を強行している。

また、8月24日に衛星打ち上げを目的とした発射を行った。こういった行動は、北朝鮮による弾道ミサイル技術を使用したいかなる発射も禁止としている安保理決議に違反し、世界平和にとって許しがたい暴挙であり、国民の安全にかかわる重大な問題である。

松原市議会は、これまでも北朝鮮が行った弾道ミサイルの発射に対し、繰り返し、厳重に抗議し、強く非難を行ってきた。

本市議会は、一連の軍事行動を厳しく糾弾するとともに、世界の恒久平和を願い、北朝鮮に対し再び弾道ミサイルの発射を行わないことを強く求める。

以上、決議する。

令和5年8月28日

松原市議会